

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

霜柱踏めば思ほゆ砕けりて冷たさの増すその美しさ
港を越へ村山の上の満月を時を忘れて窓越しに見つ
音なくて音あるごとく雪が降る夜半に目覚めて能登を思へり
風寒き庭に咲きつぐ寒椿花びら紅く土に散り敷く
街灯の明かりたよりに植ゑし苗ピンクパンサーの花が咲き継ぐ
暮れ早き西海の空も茜して途切れとぎれに雲の動けり

松元睦子
岩下ち江
米尾和子
坂之下典子
中山タマエ
浜田美代子

一般作品

ウグイスよ春まだ浅き野畑のいずこで鳴くか風もゆるみて
今盛り、満艦飾の梅の花鴨目白枝を震わす
幸せな人生過ごせ手を合わせ天に向かつてばんざいしてる
満月の満面の笑みに見守られ今日一日を終える夜更けて
気を付ける良く考える落ち度なく自分事だよ自分知るのだ
密怖れユリバラヒマワリチューリップ咲けば刈られし三年前は
悲痛なり心がいたむガザと能登人のおこない自然の力

小林 貢
小林如月
中飯屋辰子
後藤ヨシエ
町田末則
母木良平
川島輝文

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

屠蘇酌めりその名もゆかし島娘 淵 脇 護 看護師のみんなはつらつお正月 二階堂妙子
初風の海峡をゆく貨物船 関 喜久雄 起きた事全て受け止めお元日 大堂早苗
初春やリズムの違ふ風車群 迫 口 君代 辰年の元日悲し震度七 関 佳代美
缶蹴りの缶の行方や寒夕焼け 大堂 正弘 鶴の舞ふ里に生まれて福寿草 白男川孝仁
渡船場のここがふるさと初景色 山 寄 加代子 初茜紅に染まる古墳群 坂 口 静子
これからの余生何年歟始 二階堂 恵子

町立図書館のおすすめ

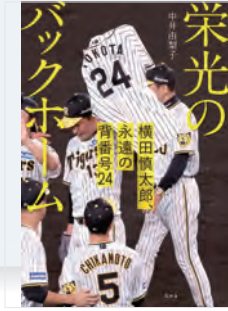
図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



1話10分 感動文庫

新星出版社

ここは、とある町のはずれにあるちょっと不思議な古本屋。あなたが読みたいと思う本がきっと見つかります。



栄光のバックホーム

中井由莉子：著

28歳で生涯を終えた阪神の元選手・横田慎太郎さん。母親の目線で描かれた感動のストーリー

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121